

北方町ワイガヤ議会 グループ協議 会議要旨

グループ名	グループ3	出席委員数	6/8 名
日 時	平成29年10月18日(水) 19時00分～20時40分		
場 所	北方町役場 2階 第2会議室		
【協議事項】 (テーマ等)			
○商店街に関するアンケート調査の結果について			
・ アンケートを実施してみて選択項目以外の回答をされることもあり、項目の内容を精査すべきだった。 ・ 自由意見の記載状況を見ると役場のアリバイ作りなどきつい意見もあった。ブームが一過性で終わるところを先例として見ているという意見もあった。犬山市は良い例、悪い例の両方で取り上げられていた。 ・ 商店街を使うことには賛成でも、自分の店を使うことには反対。 ・ 業種によっては町おこしの材料として使えないものがあるのではないかと意見。Ex. 書店、化粧品店等 ・ 商店街どおりは道路幅が狭く、車で来店しにくい。また、生活道路でもあるため交通量も比較的多く、路上駐車があると通行しにくい上に危険がある。商店街としての駐車場は、不足している。 ・ 全体を通して高齢者が多く、高齢化による後継者不足の問題が根強い意見としてあった。 ・ 商店街の構成している店舗が住宅兼用型であることも、他人への貸し出しを考えたときにネックとなる。 ・ 町から補助金をもらうといずれ返還を求められると考えており、借金をするイメージを持っている。すでに閉店を検討しており、これ以上投資をするリスクを負えないという意見があった。 ・ イベントでは、毎月21日に円鏡寺公園で門前市という青空マーケットを開いているが、客の入りは減少傾向となっている。 ・ これまでの商店街形成から衰退までの歴史的な経緯から、店主の意識改革をしにくいと感じる部分がある。 ・ 歩行者天国というイベントの名称が悪いという意見があるが、イベントの名称を変えるのは目先を変えるという意味で有効ではないかと考える。形から入るのも大事ではないか。			
○次回のテーマ			
発表について。提案内容の精査。住宅兼店舗型商店街の成功例について。			
一次回開催予定日ー			
平成29年11月22日(水) 午後7時～			